



令和5年11月
東雲小学校PTA
調査広報部



令和5年度 ストップマーク補修作業

秋晴れの11月15日、社会教育部が担当しているストップマーク補修に同行しました。

毎年10月末から11月にかけて、社会教育部員が中心となり、東雲小周辺の歩道のストップマークを補修しています。

21年前の10月30日、勝山交差点の悲しい事故で、東雲小1年のお子様が尊い命を落としました。この時期に補修をするのは、悲しみを忘れないために、また、子どもたちの安全を守るという誓いを新たにするためでもあります。

さあ補修作業です。1年前に補修をしたはずですが、雨や摩擦で薄くなってしまっているマークを、まずは、ほうきで小石やゴミを取り除きます。ストップマークの足型を置いて、周囲の道路が汚れないように新聞紙をセットし、スプレーをすると、白い足型がくっきりと浮かび上がります。

『ペンキ塗りたて』の貼り紙をして、次のマークへ移動です。

作業をしているうちに、チームワークもでき、1時間程度で目標としていたマークを補修することができました。作業中は、『がんばってね』というお声をかけていただき、ささやかですが、地域の方々とも交流できた時間となりました。

